

新井中央小だより

ホームページ
メール<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>
chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

平成24年9月15日

改めて「釜石の奇跡」に学ぶ

校長 小林 啓一

約40日の夏休みを終え、子どもたちは元気よく2学期の学校生活をスタートしています。夏休みの間、ラジオ体操や町内行事、市の行事などで、子どもたちを活躍させていただき、ありがとうございました。2学期は文化祭など校内外の行事がたくさんあります。充実した学期になるよう全職員が力を尽くしますので、一層の御支援御協力をお願いいたします。

さて、先日、NHKテレビで「釜石の奇跡に学ぶ」という番組が放映されました。「釜石の奇跡」というのは、去年の「新井中央小だより」でも紹介しましたが、東日本大震災の際に見られた子どもたちの優れた避難行動のことです。

番組の冒頭、「奇跡というより実績です」と語る男の子の言葉が印象的でした。「弟に素早くジャンパーを着せて逃げた」「避難を渋る祖父母や父母を説得し避難させた」「潮が引くのを見て大津波が来ることを予測し、より高い所に逃げた」「50cmの津波でも流されるという防災授業を思い出し、外に出ず、家の屋上に上がった」など、自らの判断で行動する子どもたちを支えていたのは、釜石市の防災教育でした。その中で徹底したのが「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「真っ先に逃げろ」という「避難3原則」でした。

学校では、家庭や地域、市などの関係機関と連携して、「自ら判断して行動する力」の育成を重視した防災教育や避難訓練などに力を入れています。いつ発生するか分からない地震に備えて、次のことをお願いします。また、他の災害についても準じた対応をします。

【登校前に地震発生】（震度は市内での最大震度）

＜震度5強以上＞ 市内の全学校が臨時休校します。

＜震度5弱以下＞ 学校からの連絡があるまで、自宅待機させてください。

【登下校中に地震発生】

(1) 強い揺れが収まるまで、物が落ちてこない、倒れてこない所に避難するよう、御指導ください。

(2) 地震被害の状況に応じて、学校職員が安全確認に向かったり、子どもたちを学校または各家庭へ引率したりします。保護者や地域の皆様からの御協力もお願いいたします。

【学校にいる時に地震発生】（通学路等の安全確認の上、地震被害の状況により、いずれかを実施）

＜レベルA＞ 安全な下校について指導し、同じ方面でまとまって下校します。

＜レベルB＞ 職員が付いて、集団下校します。留守等のため、帰宅させないで学校に残るようにさせてほしい方は、予め、担任にその旨、御連絡ください。

＜レベルC＞ 保護者の方が学校に迎えに来られるまで、学校で保護します。

※ 連絡は、「PTAメール」「学級緊急連絡網」「緊急連絡先への電話連絡」などを使います。

但し、大きな地震が発生した場合、電話やメールもつながりにくくなりますので、御了承ください。保護者の皆様も自ら情報を得て対応して下さるようお願いいたします。



1学期の学校評価の結果と今後の取組

学校評価 の役割

学校では、各種調査の結果や児童や保護者のアンケート結果、保護者や地域の方から寄せられた御意見や御要望などを踏まえて、重点目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さなどについて評価し、よりよい学校づくりができるように改善を図っています。

また、こうした取組を学校関係者評価として学校評議員の皆様からも検討していただき、学校評価の結果と改善策などを皆様にお知らせし、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めます。

1学期の学校評価の結果と今後の取組をお知らせいたします。

心づくり 互いのよさや違いを認め、思いやりの心をもってかかわる子ども

【成果】

本年度は縦割り班活動を進めながら、よりよい関わり方を学んできました。全校SSEを行い、相手が気持ちよくなる話の聞き方や遊びの誘い方の練習をしました。その結果、今まで以上になかよく活動することができました。活動後、友だちのよいところを言ことができたことと答えた児童も90%と高い評価でした。また、人権教育、同和教育の取組により、いじめや差別について自分の行動を振り返りみんなや相手のためにできることを考えられる子どもが育ってきています。

【課題】

昨年度も「あいさつ」が課題として残りました。本年度も「あいさつ」に力を入れています。今年は、学年が主体になったあいさつ運動も行い、子どもたちの意識が高まりました。児童の評価では90%以上の児童がよくできていると答えていますが、保護者アンケートではまだ低い値です。「あいさつ強調週間」や日頃の指導により、学校での「あいさつ」はよくなっていますが、地域ではまだままだようです。

【今後の取組】

「あいさつは気持ちがいいな。」と子どもが感じられるように、毎月行われる「にこにこあいさつ運動」や、秋の「ALL 妙高」あいさつ運動（9月24日～28日）など、保護者や地域の皆様の御協力をいただきながら、あいさつ運動を推進していきます。御家庭でも、ぜひ、地域の方とあいさつをするよう勧めてください。

学びづくり 進んでかかわる中で、自分の考えを深め、表現する子ども

【成果】

本年度は、昨年度に引き続き学習ルールの定着や分かる授業づくり、話し合い活動や意見交流を多く取り入れることなどに力を入れてきました。アンケートの結果に成果が表れています。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）
項	目	割合
全校SSEで学習したことを生かして、相手を見て挨拶をしたり、相手の話をうなずきながら聞いたりすることができましたか。		93
学校は楽しいですか。		97
＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）
項	目	割合
お子さんは学校が楽しいと思っていますか。		96

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）
項	目	割合
はっきりとした声で進んであいさつができましたか。		92
＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）
項	目	割合
家族や近くの人にあいさつをしていますか。		76

始業前や夏休みの「パワーアップ教室」にも多くの子どもたちが参加しています。今年、ボランティアの方の支援も得て、放課後にも開いています。

【課題】

保護者アンケート結果から分かるように、「家での読書」「進んで学習」「話の聞き方」に課題があります。今年度は、正しく話を聞くことができるような指導にも力を入れてきましたが、まだ不十分です。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)
項	目	割合
学年の学習のきまりを守りましたか。		92
授業はよく分かりますか。		92
自分の考えを書いたり話したりできましたか。		88
すきな勉強やがんばっている勉強はありますか。		94

【今後の取組】

家庭学習については、進んで学習するとの回答が 65%ですが、昨年度より 8P 向上しました。保護者の皆様が関心をもって見守ってくださったり励ましてくださったりしたお陰かと思っております。2 学期以降も、各学年の発達段階に応じた宿題や自主勉強を工夫しながら、子どもたちの学習習慣が身に付いていくようにしたいと思います。家庭学習ノートや連絡帳に目を通すなど引き続き保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)
項	目	割合
家で読書する姿が見られますか。		53
言われなくても進んで学習していますか。		65
人の話をしっかりと聞きますか。		69

読書については、子どもたちが行きたくなる楽しい図書館作りを、図書館ボランティアの皆様の御協力を得ながら進めております。また、昼の放送などを利用し積極的に本の紹介などもしております。80%以上の児童がめあての冊数を達成したと答えています。11 月には読書旬間が計画されています。是非、御家庭でも、本や新聞などを読む時間をつくっていただき、子どもたちの読書への関心を高めていきたいと思っております。

健やかな体づくり たくましく生きるための健康と体力を自ら高めようとする子ども

【成果】

生活リズムが家庭により異なるため、今年度は自分にあった生活リズムを考えました。保護者の皆様の協力を得ながら自分の生活リズムを振り返りました。自分で立てためあてを意識した生活が送れたようです。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)
項	目	割合
体育の授業では、自分のめあてをもって意欲的に取り組むことができましたか。		92
もぐもぐタイムを護り、苦手な物もがんばって食べようと努力することができましたか。		93
自分の計画した生活リズムで生活することができましたか。		85

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)
項	目	割合
進んで体を動かすよう、お子さんに話していますか。		86
お子さんは、毎日朝ご飯を食べていますか。		98
お子さんは、自分で決めた生活リズムに合わせて生活していますか。		80

また、アンケート結果から分かるように、体育や運動に進んで取り組むことや好き嫌いせず静かに食事をする事については、よい傾向が表れています。

【課題】

生活リズムについては、昨年度より向上したものの、睡眠時間を十分とっていなかったり、自分で決めたメディアの時間を守れない様子が見られます。

【今後の取組】

自分が立てた生活リズムが自分に合っているか見直しさせながら、規則的な生活リズムで過ごすことがなぜ大切なのかを考えさせ、自分で自分のリズムを作り上げていけるようにしたいと思います。御家庭でも、できるだけ睡眠時間を確保し、メディアコントロールが上手にできるように御協力いただきたいと思います。

学校からのお知らせ

職員について

○学校栄養教諭の小名絵里香先生が結婚され、姓が「森田」となりました。これからもよろしくをお願いします。

○1学期をもちまして、寺澤理英子支援員が退職されました。ありがとうございました。

登校について

学校では、登校の安全確保のため7時50分から8時10分までの間に学校に入ることができるように登校することとしています。児童玄関の解錠も7時45分になりますので、御理解御協力をお願いします。なお、課外活動の朝練習など、特別な場合は別に該当のお子さんに連絡します。

学校の駐車場の舗装工事が順調に進んでいます。御迷惑をおかけしますが、もうしばらくお願いいたします。なお、自家用車でお迎えの時には路上に駐車される方もいますが、危険ですのでわくわくランド駐車場を御利用ください。

ドクターヘリの離着陸について

新潟県では、10月より新潟大学医歯学総合病院を基地病院としてドクターヘリの運用を行う予定です。新井中央小学校グラウンドも救急車とのランデブーポイントとして、ドクターヘリが離着陸する場合があります。安全確保については、消防本部と連携して万全に行います。皆様の御理解、御協力をお願いします。

9月・10月の主な予定

9月13日(木) 5年宿泊体験活動(国立妙高青少年自然の家～14日)

19日(水) 妙高市小学校親善陸上大会(20日、21日予備日)

22日(土) PTA中央小カップ(グラウンド・体育館)

24日(月) ALL妙高秋のあいさつ運動～30日、教育実習最終日

※今回は、1、3、5年生のご家庭が(家庭実数)対象です。期間中、学校前の歩道であいさつ運動を行います。なお、春に参加された方も大歓迎です。皆様の御協力をよろしくお願いします。

26日(水) 学習参観(同和学習関連学習を公開します)

13:30～14:15 全学級で「同和教育関連学習」を公開

14:30～16:00 講演会・ワークショップ

講師 妙高市教育委員会指導主事 加藤 晃 様

※多くの皆様の御来校をお待ちしています。

27日(木) 6年修学旅行(東京方面～28日)

10月10日(水) 上越地区小学校管楽器フェスティバル

20日(土) 文化祭 (10月に詳しい御案内をいたします。)

29日(月) 校内マラソン大会

※10月2日(火)に予定していましたが、舗装工事の関係で変更しました。

